ふるい分け機器シリーズ

Series of sieve shakers



あなたの探している ふるい分けがここにある





電磁振動式ふるい分け振とう機

オクタゴン200



振とう機で静音設計となっております。 円運動と垂直運動をあわせることにより、網の目

オクタゴン200は回転機構を持たない電磁振動式の

円運動と垂直運動をあわせることにより、網の目詰まりを最小限に抑えた電磁振動式ふるい分け測定器です。連続及び間欠振動と共に振動の強弱も設定できます。タイマーが内蔵されており、設定時間になると自動的に停止します。

分級範囲: 20μ m \sim 5600 μ m 使用ふるい: ϕ 100、 ϕ 200

ふるい段数:最大8段、ハーフサイズ16段(φ200)

サイズ: W418×H232×D435mm

重量:約43kg

湿式ユニット: φ200 JIS 標準ふるい用(オプション)



湿式ふるいユニット オクタゴン200では、湿式ふるいユニットを使用する事により湿式でのふるい分けが可能になります。

endecotts社製

特徴

①ふるいの取り付け、取り外しは2か 所のクランプによるワンタッチ操作 です。

オクタゴン200独特の機構によりふるいに対して均一に押さえつける力が加わりますので振動は常に安定し、ひいては分級精度の向上が得られます。



④振動強度や振動時間は操作パネル で任意に設定が可能です。

②ロングライフスプリング

オクタゴン200は振動機構に腐食のない樹脂製板ばねを使用していますので従来の振とう機とは比較にならない長寿命を実現しました。



⑤振動は連続した加振とツインタイマーによる間欠的な加振とのどちらかを選択できます。

③ふるいの目詰まりが避けられます。

独特のふるい分け動作により目詰まりが広がりません。連続して分級を行った場合も目詰まりを防ぐ動きが常に加わりますので分級効率の低下がありません。



● エンデコッツ試験用ふるい

粉体を取り扱う時にまず必要なのがふるいです。こ のふるいの品質や精度は生産された粉体の品質に大 きく影響を与えるため、高い信頼性が必要となりま す。英国・エンデコッツ社の試験用ふるいはヨーロッ パを始め、世界数十ヶ国で広く使われ、高い評価を うけている枠ふるいです。エンデコッツ社の試験用 ふるいは各所にアイデアが盛り込まれており、非常 に使いやすいふるいとなっています。

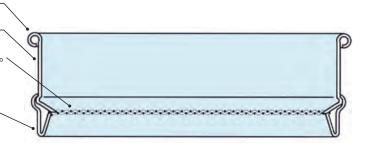
日本向けにJISZ-8801に準拠した試験用ふるいも製 作しております。





特徴

- ①フレームが歪まないように上端は大きく丸められています。-
- ②フレーム胴部は粉溜まりのないように一体成形で出来ています。-
- ③金網の張り合わせ部分は粉溜まりのない独特の構造になっています。
- ④フレーム下部も歪まないように内側から曲げられ、 その先端に金網が溶着されています。
- ⑤銘鈑は全て日本語でかかれており、見やすくなっております。
- ⑥重量は非常に軽く使いやすくなっております。 寸法は内径200mm、網面からの高さ45mmです。



ロータップ式ふるい分け振とう機

Dura Tap





Advantech Manufacturing社製

Dura TapはRo-tap方式(水平楕円運動+上部ハンマー打 撃)を採用した機械です。水平楕円運動で粒子を分散し上 部のハンマーでタッピングをする事で目詰まりを軽減し ます。それにより分級効率を高めます。本体にはタイマー を内蔵しており設定時間になると自動で停止します。 また、ふるいの脱着が容易に行えます。



特徴

- ・堅牢 ・簡単な操作性・安定性
- 簡単なふるいセット方法



● 仕様

電源: AC110V 50Hz/60Hz 寸法:W711×D533×H635mm

重量:91kg

使用ふるい: φ200

ふるい段数:最大7段+受皿とカバー

タイマー:0~99 時間対応(3モード)デジタルタイマー

自動制御式音波ふるい分け測定器

GA-6/GA-8

ギルソニックオートシーバーGA-6及びGA-8は音波によりふるい分けを行う測定器です。

密閉状態のふるい内部に音波により空気の上下動をおこし、この空気の上下動に試料をのせ分級します。

ふるい網の目に対して垂直に試料が動くため、効率よく分級が行え造粒物も壊すことなく分級することができます。

また、垂直方向と水平方向に機械パルスがついており、このパルスにより目詰まりを叩き落とします。

音波による空気の垂直振動、機械的パルスによる垂直・水平方向振動、この3つの動作を反復運動させることにより精度のよい分級を行うことができます。メモリには最大10パターンの測定プログラムを保存することができるので、再設定の必要がなく測定が簡略化できます。

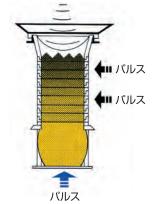




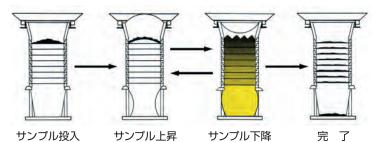
gilson社製

● ふるい分け原理

音波ふるい分けはスピーカーから発生する音波振動により、密閉状態にあるふるい内の空気だけを振動させます。この空気の振動によりふるい内の試料は周期性垂直運動を繰り返します。試料は半サイクルごとにふるい上から跳ね上がり、次の半サイクルでふるい上に戻り、ふるい目を通過するものとふるい上に残るものにわかれます。この動きによってふるいに対する粉粒体の摩擦を最小とし、ふるいの摩耗も防



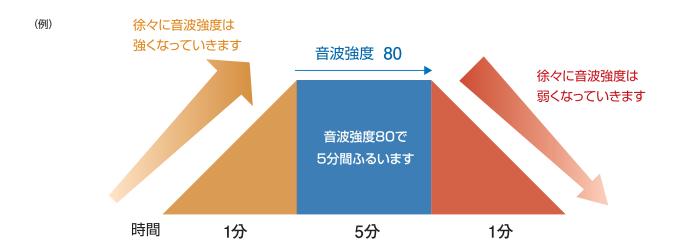
ぎます。さらに、目詰まり防止としてふるい底部と側面方向から機械的にパルスを与えることにより、粒子の重なりや静電気や吸湿などによる付着・凝集状態を取り除き短時間に分級を行うことができます。



● 音波スムージング機構

強い音波をかければ分散効果は高まりますが、瞬時に強い音波をかけると余分な力がかかり過ぎ、目詰まりの原因となります。また、音波を瞬時に止めてしまうと上下動していた試料がふるい枠に付着してしまいます。この防止策として、まず微弱な音波でふるい始め、徐々に設定された音波強度へと移行し、一定時間ふるい分けをした後、徐々に音波強度を下げて停止します。

GA-6及びGA-8はこの音波の上昇・下降の設定を試料の性質により、10パターンまで保存することができます。保存された設定は呼び出すことができ、再設定の必要なく使用することができます。



● 仕様

機種	GA-6	GA-8
寸法	W254×D254×H508mm	W483×D584×H1143mm
重量	18kg	68kg
電源	115/230V、50/60Hz 最大40W ※日本国内では115V設定とし、付属トランスを使用	115/230V 50/60Hz 最大100W ※日本国内では115V設定とし、付属トランスを使用
ふるい径/段数	φ75/最大7段	φ200/最大7段
分級時間	0~99.9分	0~99.9分
音波強度	0~99	0~99
プログラムメモリ	10プログラム	10プログラム
タッピング	下パルスのみ、下パルス+横パルス、パルス動作なしの3種類から選択可能	横パルス:左右7セット制御可能 下パルス:1or2組で制御可能(2個/組)
分級範囲	5~5600µm	5~5600µm

旋回気流式ふるい分け分級機

スピンエアーシーブは、原料の微粉化に対応すべく開発された気流式ふるい分け装置です。

ふるい下を電気掃除機またはブロワーなどで吸引し、旋回気流・上昇気流の2種類の気流を発生させ試料を分 散させながら分級します。

このことにより、通常の乾式ふるい分けでは困難とされてきた10μm以下のふるい分けを可能にしました。 また連続式はふるいの下部から試料を供給し、上部へ通すというユニークな方法をとっているため、目詰まり を最小限に抑えることができます。

■ SAM/SARシリーズの分級原理

POINT 4

POINT 6

ルへと回収されます。

微粉はふるい網を通過し、ベッセ

粗粉はふるい上で旋回し続けます。

2種類の異なる気流でふるい分けを行います。

蓋とふるいの隙間から空気を入れることにより、上昇気流と旋回気流を発生させ試料を分散させながらふるい分けを行います。

旋回気流

POINT 0

ブロワの吸引により、蓋の切り込 **み**から吸い込まれたエアーが蓋と ふるいとの間で気<mark>流</mark>になります。

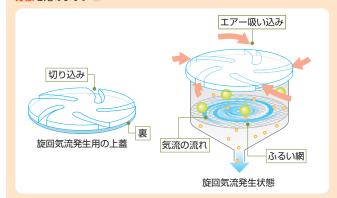
(下図参照)

POINT 2

その気流は竜巻のような渦気流に なります。

POINT **3**

サンプルはこの渦に乗り旋回し、 分散を始めます。



上昇気流

POINT 0

ブロワの吸引により、蓋の隙間から 吸い込まれたエアーが蓋とふるいと の間で気流になります。(下図参照)

POINT @

その気流は蓋の面に沿って中央に向 かいふるい面に下降します。その際、 微粉はふるいを通過します。

その後中央付近からふるい面に沿っ て放射状に気流が流れ、ふるい枠を という空気対流になります。

POINT (

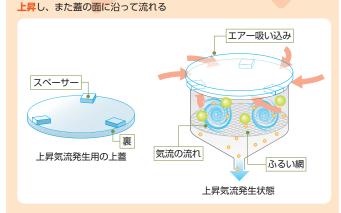
これを繰り返すことにより上昇気流 が発生し、サンプルは<mark>分散されなが</mark> らふるい分けされます。

POINT 4

微粉はふるい網を通過し、ベッセル へと回収されます。

POINT 6

粗粉はふるい上で旋回し続けます。





SAR-75/200

SARシリーズは従来の気流式ふるい機と異なり、下から上へとふるい分けを行うことで試料 がふるい上に滞留しない為、目詰まりを最小限に抑えることができます。粗粉を排出しなが ら連続生産ができ、主に研究・開発の少量試作原料用として使われています。

ふるい網にはφ75・φ200JISステンレス網の他、マイクロシーブ(電成ふるい)も使用可能です。 目詰まり防止策としてパルス打撃やオプションで超音波振動子を取り付けることも可能です。



SAM-75/200

SAMシリーズは、通常のふるい分け機と同様に上から試料を入れて分級を行います。より 高い収率を得る為、粗粉の排出口を設けない構造となっています。

風力+ふるい分けの相乗効果により、風力のみの分級や電磁式ふるい分け装置と比べ分級精 度が高く、微粉(5µm~)の分級が短時間で行えます。

ふるい網にはφ75·φ200JISステンレス網の他、マイクロシーブ(電成ふるい)も使用可能です。



● 分級部

ふるいはユニットを変えるだけで、 ϕ 75/ ϕ 200の使用が可能です。 ふるいの周りにはソレノイドパルスが付いており、目詰まりを防ぎます。



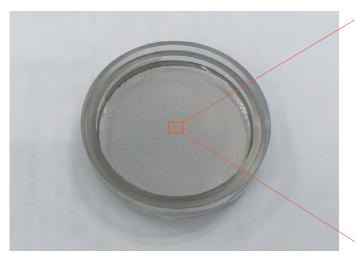
 ϕ 200ステンレスふるい使用時

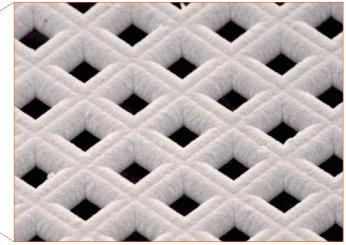


φ75アクリル枠ふるい使用時

● マイクロシーブ (電成ふるい)

10 μ m以下でふるい分けを行いたい場合、マイクロシーブは網ふるいに比べると、ふるい面の凹凸が少ないことにより、擦れや静電気の影響が少ない状態でふるい分けが可能です。研磨剤の粒度測定用としても広く使用されています。





東京プロセスサービス株式会社提供

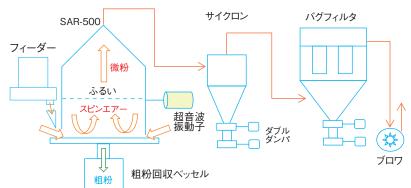


SAR-500/800

従来のスピンエアシーブに比べ大量生産に適したスピンエアーシーブです。 原料をフィーダーで連続供給する方法と、既設設備に組み込み連続分級を 行うインライン型の2つの方法があります。

ふるいをPASSしない粗粉は容器に回収されるため連続的に分級ができます。

● 機器構成





連続全自動音波振動式ふるい分け測定器

ロボットシフター RPS-205

サンプルの投入から測定、計量、データ表示、ふるいの清掃まで全自動で行うふるい分けの粒度分布測定器です。20点連続測定が可能です。

音波振動式を採用し、他の機械式ふるい分け装置と比べ効率よく分級できます。



自動音波振動式ふるい分け測定器

ロボットシフター RPS-105

サンプルを1つセットし、自動的にサンプルの投入、ふるいの計量、ふるい分け、データ印刷まで行います。

RPS-205同様、音波振動式を採用し、他の機械式ふるい分け装置と比べ効率よく分級できます。



全自動ロータップシェーカ

オートシーブシェーカ RT-200

自動化されたロータップ式ふるい分け振とう機です。ふるい分け→計量→ふるい清掃まで完全自動で測定を行います。モータやシリンダーの制御、電子天秤の数値の読み取り、計算・表示等、全て1台のパソコンで行うことができます。

- ※本カタログ記載の製品は、一般的な粉体材料を対象として設計・製造されており、危険物(毒物、爆発物など)を対象とした仕様とはなっておりません。 危険物(毒物、爆発物など)を対象として使用することをご検討の場合は、必要な措置を施した上ご使用下さいますよう、お願い申し上げます。
- ※また、海外でご使用の場合は、輸出国名、使用する会社名、使用目的などの資料を予めご提出いただ、必要がございますので、弊社営業担当にご相談下さい。 ご理解、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。
- ※仕様は予告なく変更する場合がございます。

SK.

株式会社 セイシン企業

■本 社	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-34-7 NEX新宿ビル9F	電話(03)3350-5771 FAX(03)3350-5860
■ 北関東営業所 (粉体測定センター)	〒306-0016 茨城県古河市古河740	電話(0280)32-3111 FAX(0280)32-3112
■南関東営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町1-27-6 本厚木マイビルディング4F	電話(046)228-2555 FAX(046)228-2556
■富山営業所	〒930-0003 富山県富山市桜町2-4-4富山センタービ)レ3F	電話(076)482-3602 FAX (076)482-3603
■名古屋支店	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-5-13 アイ・エスビル5F	電話(052)220-1157 FAX(052)220-1150
■大阪支店	〒564-0052 大阪府吹田市広芝町10-40 TEK第一ビル4F	電話(06)6330-1231 FAX(06)6330-1235
■岡山営業所	〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町1-6	電話(086)233-0401 FAX(086)235-0860
■四国営業所	〒760-0005 香川県高松市宮脇町1-1-23 帝大ビル3F	電話(087)831-7001 FAX(087)831-7234
■宇 部 支 店	〒755-0052 山口県宇部市西本町1-5-9	電話(0836)22-3711 FAX(0836)22-3714
■九州支店	〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田2-3-23 FMT榎田ビル	電話(092)433-1571 FAX(092)433-1572
■荒川計装工場	〒332-0027 埼玉県川口市緑町9-37	電話(048)256-9101 FAX(048)256-9104
セイシン企業ホーム	ページ http://www.betterseishin.co.jp E-mail : keisc	ku@betterseishin.co.jp

お問い合せ…

2014.08.3000 loy